

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

回答率 対象職員10名 回答職員10名 回収率100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	4	5	・ホールや公園へ出るなど狭く感じない工夫をしている ・適切なパーテーション等準備できると良いと思う。 ・室内、外出組に分けている。
	2	職員の配置数は適切であるか	1	8	1	・基準は満たしているが1人1人に療育を、ケガの危険がないようになると心もとない ・利用者の特性により不足かと思う日もある。 ・曜日によって違う。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	2	1	
対策 進捗状況	部屋をスペースわけして、活動をおこなっている。また、外出組と部屋組とで活動をわけている。					
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	4	0	・目標は日々の様子記入欄にあるため周知しやすい。振り返りは会議に不参加だと参画しにくいのではないか。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	1	0	・利用者アンケート実施している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	2	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	3	1	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	1	0	・研修参加により職員が-1となるのが厳しく、積極的に行けないものもある。
対策 進捗状況	研修にはなかなか参加できていないのが現状であるが、聖隷内の放課後等デイサービスの事業所職員が集まって事例検討を行った。支援における新たな視点や気づきがあり、有効的であった。					
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	0	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	3	0	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	1	0	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	0	0	・申し送りやカンファレンスで児童の事柄検討していると思う。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	4	0	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	0	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	0	0	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	3	0	・当日ではないが、振り返りは実施しており職員間共有できている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	2	0	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1	0	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	4	4	0	
対策 進捗状況	活動内容については職員間で共有できている。さらに安全に過ごせるよう工夫していく。個別支援計画については、アセスメントツールを活用し、カンファレンスも開催している。					
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	1	0	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	3	1	・学校による
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	5	3	・対象の児童がいない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	4	2	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	5	3	・学校卒業後の情報提供等は実績としてない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	7	0	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	5	・活動内容により公共施設等利用している。 ・他児との交流はほぼない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	5	0	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	5	0	・送迎時にいない保護者とは伝えめつこ とがなかなかできていない状況にある。 ・送迎時に利用中の様子を伝えている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	6	3		
対策 進捗状況	相談支援事業所とは連携をとり、同行訪問が実施できる時は実施している。学校との連携には課題を感じている。どのような連携ができるのか、相談支援事業所も交えながら検討していきたい。					
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	3	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	3	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	4	1	・保護者会を予定はしていたが、開催までいかなかった。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	0	・リスク事例として共有している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	3	0	
	35	個人情報に十分注意しているか	9	1	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	2	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	6	1	
対策 進捗状況		家族会については、企画はしたものの、インフルエンザの流行もあり、開催に至らなかった。支援級に対しては今年度にて終了になることも踏まえ、親子活動の企画をした。				
非常時 等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	2	0	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	4	1	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	1	0	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	1	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	4	2	・アレルギー児がいないため対応したことがない
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	2	0	
対策 進捗状況		マニュアルについては整備している。訓練については愛光園の訓練に参加しているが、はなえみ独自でも実施していく。				